

5月に入り、初夏の風がすがすがしい頃となりました。

コロナウイルスの影響でしばらく休止していましたが、ショートステイの受け入れを本格的に再開し、利用者様と職員のあいだに笑顔が戻ってきました。

4月には新入職員を迎え、研修を終えて今月から指導を受けながら現場の業務に就いております。

今回のショートステイ便りでは、「昭和の日」と母の日の行事食のご紹介と、今月号から、4月に入社した新入職員を2名ずつ連載してご紹介させていただきます。

行事食(昭和の日・母の日)

5月号



<メニュー>

- ・たまごサンド
- ・フルーツクリームサンド
- ・ブロッコリーとカリフラワーのツナサラダ
- ・コーンポタージュスープ
- ・ラトウイユ



<メニュー>

- ・オムライス
- ・コールスローサラダ
- ・コンソメスープ
- ・コーヒーゼリー

新入職員のご紹介

今年の4月から介護部にフレッシュな6名の新入職員が入職致しました。指導期間が終了すると、いよいよ一職員として独り立ちとなります。新たな仲間を迎え、職員一丸となってご利用者様の生活を支えていきますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

今回は2名の職員に今後の抱負などについて語ってもらいました！

- ①介護の仕事を始めたきっかけは？
- ②今後の抱負や目標はありますか？
- ③利用者様とご家族様へ一言！



田幡 航輝さん

- ①以前からやりがいのある仕事だと思っていましたが、実際に働いてみて社会貢献できる仕事だと実感しました。
- ②ひとつひとつの業務を丁寧に素早くできるようにしたいです。いずれ福祉関係の国家資格を取ってみたいです。
- ③利用者様が笑顔を見せてくれた時は本当に嬉しいです。利用者様を思いやれる介護士を目指して頑張ります！



川端 美鈴さん

- ①幼少期から高齢者とお話しするのが好きで、特養で利用者様のお世話をする仕事に魅力を感じていました。
- ②実務者や介護福祉士、ケアマネの資格を取ってスキルアップしたいです。
- ③利用者様から孫のように可愛がってもらっています。心優しい対応を心掛け、笑顔で利用者様に接していきたいです！